

今、日本は経済危機や社会情勢の不安に加え、大震災以降まさに国難を迎えております。この困難に対して青年会議所が、先頭に立ち青年らしく歩む事で、解決の道筋を探っていく道標となっていくはずです。この乙訓の地においても、諸先輩方がこのまちをより良いまちに導く為、乙訓青年会議所を設立し、33年間先頭に立って活動されて来ました。これからも乙訓青年会議所は明るい豊かなまちの創造を目指し、まず我々自身が明るく元気に活動する事が重要です。

JC運動情報委員会では、1年間「直心熱動」の思いを込め、ひともまちも明るく元気になる事を目指し、対内、対外へ情報の発信を行います。4月メモリアル100%出席例会では、青年会議所運動を推し進めていく為にも、まずは我々乙訓青年会議所の歴史を学ぶ事が重要であると考えます。法人格取得月である4月に会員全員で、乙訓青年会議所の創始の精神と諸先輩方が歩んで来られた歴史を学び、会員としての自覚と、誇りを持つ事が出来る例会を設えます。地域振興検討会では、同じ地域でまちづくりや、ひとづくりを行なう地域諸団体の皆様と今まで以上に協力と連携を行う為にも、お互いを知る事が重要であると考えます。お互いの活動内容を情報交換する事で自分たちの活動に生かす事が出来、更には団体間のネットワークを築く事が出来る事業を設えます。広報活動においては公益社団法人として、乙訓JCホームページを利用してその活動状況、運営内容、財務資料等を公開して参ります。また、各オープン事業の告知や、乙訓青年会議所の運動、活動を適宜に発信する事で、乙訓青年会議所をPRし、一人でも多くの方々に理解、賛同して頂きます。おとくにしんぶんでは紙媒体である特性を生かし、広く地域の皆様に知ってもらうツールとして、地域の方々の目に止まり易い紙面作りを心がけます。二市一町の代表の方々と理事長対談や、乙訓青年会議所の事業案内、地域で行われる他団体を始めとしたまちの元気な活動を掲載する事で、各諸団体、行政との積極的な関わりをPRして参ります。渉外活動においては、JCIを始め各地青年会議所に関する各種案内、登録手続き等を迅速かつ正確に発信と手配を行ない、皆様にとって多くの学びの機会が得られるよう活動を行って参ります。全ての情報を発信していく為、まちづくり事業や青少年育成事業、今後の乙訓青年会議所の未来を考えるビジョン会議に、積極的に参加と協力をして参ります。そして、会員拡大活動においても、積極的な協力を行なって参ります。

JC運動情報委員会は1年間、青年らしく元気に積極的に様々な活動に参加して参ります。活動していく中には、苦しい時もあるかもしれませんが。そんな時こそ仲間としっかりとスクラムを組み互を励まし合い、前に進む事によって苦しみを乗り越え目標にたどり着く事が出来ます。委員会メンバーそれぞれが新たな事に挑戦し、自分の弱さを克己する事により新たな自分自身に出会い、一生の仲間が作れる1年間を目指して参ります。